

せん妄評価法（CAM）短縮版ワークシート

ボックス1

I. 急性発症及び症状の変動

a) 患者の基本的な日常生活の様子から精神状態が急激に変化する兆候が認められたか？

いいえ _____

はい _____

b) 当該(異常)行動は、生じたり消えたり、また重症度が軽くなったり、ひどくなる等、症状のレベルに変化があったか？

いいえ _____

はい _____

II. 注意力の欠如

すぐに他のことに気を取られる、会話中、話の内容を覚えていられない等、患者は意識を集中させることに困難を感じていたか？

いいえ _____

はい _____

III. 思考の解体

的外れ又は取りとめのない会話、不明瞭又は非論理的な思考、突飛な話題の転換のように、患者の思考が支離滅裂であったり、一貫していなかったりしたか？

いいえ _____

はい _____

IV. 意識レベルの変容

以上を総合して、この患者の意識レベルをどのように評価するか？

--覚醒 (通常状態)

-- 緊張 (過覚醒)

-- 傾眠 (眠気、易興奮性)

-- 昏迷 (難興奮性)

-- 昏睡 (不覚醒)

上記の四角内のいずれかにチェックが付いたか？

いいえ _____

はい _____

ボックス1について、全て「はい」にチェックが付いた上で、ボックス2の「はい」に少なくとも1つチェックが付いた場合、せん妄と診断することを推奨する。